



展 開	4. 7 地方区分の地域区分の方法があることを理解する。	<table border="1"> <tr> <td>注目した視点</td> <td>注目した視点</td> </tr> <tr> <td>(例) 人が「居る」の言い方を「イル」と言うか「オル」と言うかの違い</td> <td>(例) 雑煮のもちが「角もち」か「丸もち」の違い</td> </tr> <tr> <td>日本の地域的特色</td> <td>日本の地域的特色</td> </tr> <tr> <td>(例) 北海道の東部を除き、富山県、長野県の南部と愛知県より東側は「イル」を用い、それよりも西側は「オル」を用いている。沖縄では「ウン、ウイン、ブン」などを用いている。</td> <td>(例) 福井県、滋賀県、奈良県より東側は角もちで、それよりも西側はほぼ丸もちになっている。北海道は、角もちと丸もちが混在している。</td> </tr> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>7 地方区分</th> <th>都道府県名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 北海道地方</td> <td>北海道</td> </tr> <tr> <td>② 東北地方</td> <td>青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島</td> </tr> <tr> <td>③ 関東地方</td> <td>茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川</td> </tr> <tr> <td>④ 中部地方</td> <td>新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 静岡</td> </tr> <tr> <td>⑤ 近畿地方</td> <td>三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山</td> </tr> <tr> <td>⑥ 中国・四国地方</td> <td>鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知</td> </tr> <tr> <td>⑦ 九州地方</td> <td>福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄</td> </tr> </tbody> </table>  <p>7 地方区分の境を白地図に書き込み、7 地方の名称を記入してみよう。</p>	注目した視点	注目した視点	(例) 人が「居る」の言い方を「イル」と言うか「オル」と言うかの違い	(例) 雑煮のもちが「角もち」か「丸もち」の違い	日本の地域的特色	日本の地域的特色	(例) 北海道の東部を除き、富山県、長野県の南部と愛知県より東側は「イル」を用い、それよりも西側は「オル」を用いている。沖縄では「ウン、ウイン、ブン」などを用いている。	(例) 福井県、滋賀県、奈良県より東側は角もちで、それよりも西側はほぼ丸もちになっている。北海道は、角もちと丸もちが混在している。	7 地方区分	都道府県名	① 北海道地方	北海道	② 東北地方	青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島	③ 関東地方	茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川	④ 中部地方	新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 静岡	⑤ 近畿地方	三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	⑥ 中国・四国地方	鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知	⑦ 九州地方	福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄	<p>○ 地理の学習で用いられる 7 地方区分を理解させる。</p> <p>◆ 中国・四国地方は、中国地方と四国地方に、中部地方は北陸・中央高地・東海に細かく区分される場合もあることを理解させる。</p> <p>◆ 地域区分は、基準や目的により、区分される地域の大きさや数が異なることに気付かせる。</p>
	注目した視点	注目した視点																									
(例) 人が「居る」の言い方を「イル」と言うか「オル」と言うかの違い	(例) 雑煮のもちが「角もち」か「丸もち」の違い																										
日本の地域的特色	日本の地域的特色																										
(例) 北海道の東部を除き、富山県、長野県の南部と愛知県より東側は「イル」を用い、それよりも西側は「オル」を用いている。沖縄では「ウン、ウイン、ブン」などを用いている。	(例) 福井県、滋賀県、奈良県より東側は角もちで、それよりも西側はほぼ丸もちになっている。北海道は、角もちと丸もちが混在している。																										
7 地方区分	都道府県名																										
① 北海道地方	北海道																										
② 東北地方	青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島																										
③ 関東地方	茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川																										
④ 中部地方	新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 静岡																										
⑤ 近畿地方	三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山																										
⑥ 中国・四国地方	鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知																										
⑦ 九州地方	福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄																										
整 理	5. 本時のまとめをする。	 <p>教科書の 1～169 ページにある資料を使って日本を地域区分し、地域区分によりみえてきた日本の特色を一つ、説明してみよう。</p>	<p>○ 学習プリントを活用し、教科書にある資料から選んで日本を地域区分させ、その地域区分から読み取れる日本の特色を説明させる。</p> <p>◆ 7 地方区分とは異なる地域区分のしかたを選択し、どのような特色があるかを説明できたか確認する。</p>																								
	6. 学習課題への振り返りの活動を行う。	<p>「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。</p>	<p>○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。</p>																								
章の振り返り	7. 「章の問い」への振り返り活動を行う。	<p>日本の自然環境や人口、産業には、どのような特色があるのだろうか。</p> <p>この章で学んだことから、次の章の学習に生かせることを考えてみよう。</p>	<p>○ 「章の振り返り」へ記入させ、次章の学習へつながりを持たせる。</p>																								